

山から地球を考える

山の頂上に登ると地球が見えます。
でも“山”は地球の球面の“小さなデコボコ”に過ぎません。
そこからは地球の表面のほんの一部が見えるだけで、
むしろ頂上に向かう山の中に、地球を知る ヒントを多く見ることが出来ます。

山と地球の関係について、地球の成り立ち、地震、気象、極地の温暖化など、
最近の異変も含め、地球科学の第一人者・島村英紀先生からお話を頂きます。

パネリストの活動へのコメントを頂き、
皆様からのご質問による、活発な意見交換を行います。

講師 **島村英紀先生** (地球物理学者、元北大教授、前国立極地研究所長)

著書 『地球環境のしくみ』『地球がわかる50話』『深海に潜る』『日本人が知りたい地震の疑問66』
『地球の腹と胸の内』『日本海の黙示録—「地球の新説」に挑む南極科学者』など多数

パネリスト…… 環境活動の体験談 (約45分間)

- 飯田 肇 立山カルデラ砂防博物館の学芸員で、雪氷研究者。
長年、北アルプス立山で積雪気象観測を継続しています。その中で表れてきた様々な変化について紹介します。
- 大蔵喜福 マッキンリー頂上直下での気象観測を15年間続けています。
“植村直己たちに何があったのか”を知りたくて始めた観測は、温暖化解明に役だっています。
- 大森弘一郎 「山の自然学クラブ」の活動として、日本での育林作業や、ネパールでの植林、
(当クラブ理事長) 氷河の後退対策計画をお話しします。

日時… **2008年11月29日** (土曜日)

13:20 ~ 16:50 (開場 / 12:50)

会場… 東京国際フォーラム G402号室 (JR有楽町駅/北口前)

参加費… 2,000円 (学生1,000円) 当日頂きます (資料代を含む)

【申込み方法】 お名前・住所・電話番号をご記入の上、葉書、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込みください。先着120名様

【問合せ先】 本多麗子

●住所 : 〒166-0001 東京都荒川区町屋 5-15-21-206

●FAX : 03-3892-0308

●e-mail : zero@qb3.so-net.ne.jp

【主催】 NPO法人 山の自然学クラブ <http://www.shizen.or.jp>

